市民活動団体　活動紹介

「すずめの会」　8月1日(木)

今回は「懐かしい歌をうたって皆元気に」を目的に活動する「すずめの会」が「ファミサロンえんがわ」に来ました。「ファミサロンえんがわ」はさらに大盛況。満席であふれかえり、昔の懐かしい歌を合唱しました。皆さん、とても楽しげな様子でした。

▲歌は「富士の山」や「上をむいて歩こう」など全十一曲目。高齢者の方には昔懐かしの歌が多く嬉しい曲ばかり。写真は、皆さんで歌っている様子。

「太陽の広場ふれあいまつり」8月3日（土）

太陽の広場（緑ヶ丘５丁目）にて開催。この取組みは 30 年以上続く盆踊りで、主催は太陽の広場ふれあいまつり運営委員会。当日は、地域の方々で埋めつくされた。屋台、催し物もあり会場は大盛り上がりだった。

▲写真は山本高校による、和太鼓演奏。気迫のある演奏で、会場にいた方々は見入っていた。市民活動団体も協働で出展や出演もあった。

「まちおこし YAO ライブ」　8月4日（日）

太陽の広場ふれあいまつりの中で、センター「つどい」の登録団体「まちおこしＹＡＯライブ」がストリートライブを開催。当日は、ジャズ・ブルース等、弾き語り・ウクレレが披露された。今回を機会にウクレレ演奏で出演した「ひとみ会」との協働も実現した。

▲「まちおこしＹＡＯライブ」の「なるＹＡＯセッションズ」がジャスを演奏している様子。夏空のもと、ジャズの音色に浸る。

「Child 工房 子育てママの講座」8月9日（金）

全５回開催の内、第２回目に参加。今回のテーマは「五感を研ぎ澄ますことは、生涯学ぶ力の「鍵」」。“感覚教育”について高橋哲美（さとみ）先生が講義。五感を研ぎ澄ます訓練や、日常生活に必要な動作を子どもが出来るようにするなど、具体的な子どもの成長を楽しみながらできるコツを学習した。

▲高橋先生による講義の様子。講義が終わったあとは一人ずつ質疑応答の時間を設け、感想も交えて交流が行われた。

映画「じんじん」試写会　8月10日（土）

プリズムホールで、映画「じんじん」の試写会が開催された。切れかかった父と娘の絆が、絵本を通して、再び結ばれる物語。その心の通い合いが涙を誘う。11 月 12 日（火）には同施設で上映会が開催される。主催は、映画「じんじん」八尾上映を応援する会。

▲映画の舞台である北海道剣淵町は、のどかな風景があり、都会で暮らす者にとって癒される場面もあります。家族など大切な方とみて頂きたいです。

「ＪＡＢＡベースボールフェスティバル」8月18日(日)

久宝寺中学校で開催された「第６回移動少年野球教室」を取材。主催は「ＮＰＯ法人八尾ベースボールクラブ」でスポーツ振興を目的に活動。この日は、約 50 人が集まり、久宝寺中学校野球部員が主催団体の選手等から熱心な指導を受けていた。

▲写真は最後の挨拶の様子。質疑応答の時間が設けられたり、試合球と記念品が手渡されたりとさらに交流が深まった。

（取材：つどいスタッフ　大髙美和）